



# 小麦粉に混在する異物の回収



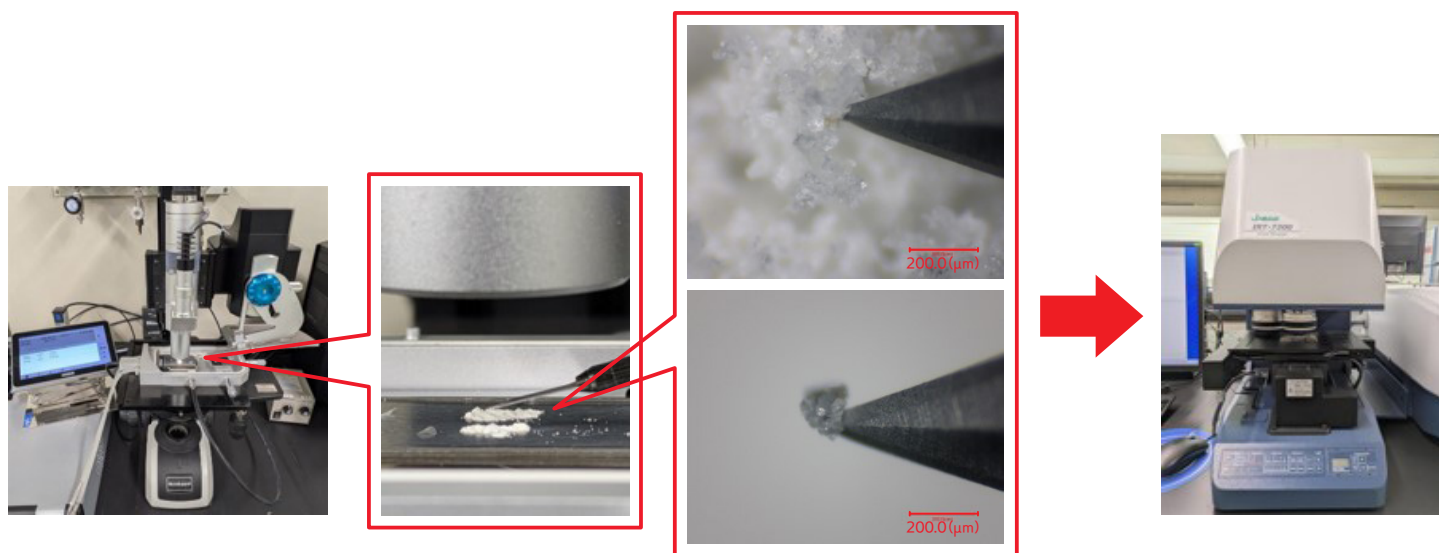
食品・原材料、包材等に混在する異物について、マニピュレーター付きマイクロスコープを用いて分取することができます。回収した試料を他の分析に利用できます。

## 1. 試料および方法

マニピュレーター付きマイクロスコープを用いて小麦粉中の異物を回収し、ダイヤモンドセル上に移動させてFTIR(フーリエ変換赤外分光法)分析を行いました。

## 2. 結果

マニピュレーター付きマイクロスコープを用いることにより、試料から異物を正確に回収できました(図)。FTIR分析により、小麦粉の成分とは異なる赤外吸収ピークがみられ、異物の混入が推定されました。



マニピュレーター付きデジタルマイクロスコープ

マニピュレーターによる異物の回収

FTIR

図 異物分析の流れ

## 3. ご利用料金例

※ あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことをご了承下さい。ご不明な点等ありましたらお問い合わせください。

2025年10月31日時点

試験項目	項目コード	単価	中小企業	点数	小計	中小企業
		(税込み)	一般企業		(税込み)	一般企業
赤外分光光度計によるもの(スペクトル測定) [1試料につき]	T614111	¥6,980	¥11,150	1	¥6,980	¥11,150
光学式顕微鏡によるもの(像の観察) [1試料につき]	T511111	¥3,170	¥3,760	1	¥3,170	¥3,760
<b>合計</b>		中小企業		<b>¥10,150</b>		
		一般企業		<b>¥14,910</b>		